

青南幼稚園だより

6月号

平成26年 5月30日 園長 西澤 尚子

運動会

5月24日、晴天の下、4・5歳児が青南小学校の運動会に参加させていただきました。

新入園の4歳児にとっては、初めての、大きな舞台での演技です。広い校庭で、たくさんの保護者や児童の見守る中、元気いっぱい「ウキウキパレード」を踊りました。保護者の方に「子供たち、元気に踊っていましたね。」「両腕をいっぱい振ってかわいかったです。」と好評をいただきました。子供たちも楽しい思いが残ったようで、翌週も運動会で使ったポンポンを付け、ニコニコと踊っています。また、5歳児は、運動会に参加しなかった3歳児に自分のポンポンを貸し、踊り方を教えていました。3歳児は、真剣な表情で踊りを見せてもらい、一緒に踊る時にはちょっと緊張しながらも、嬉しそうに踊っていました。

小学校の運動会ですので、たった1種目参加しただけですが、事前に何度か小学校の校庭や体育館に出掛けていき、場所に慣れるようにしました。5歳児には、4歳児をリードするために、歩き方や踊り方の動きをはっきり大きくすることを伝え、意識して行動する子供もたちの様子が見られました。当日は、緊張もあったと思いますが、伸び伸びと踊っていました。そして、小学生の演技をよく見、ゴール傍の園児席で「がんばれ！」と大きな声援をおくったり、「ビューって走っていった！」と児童の走る早さに驚いたりしていました。また、小学校に行く度に教職員の方たちに「こんにちは。」と、笑顔で迎えていただき、子供たちは小学校に行くことが楽しみになりました。

このように、一つの活動の中に子供にとって多くの経験が含まれています。年長者としての態度・気持ち、小学生への憧れ、小学校にいる人々・施設への親しみ、そして何より、大きな舞台で演技し、家族にたくさんほめられた心地良さ。4歳児をリードするという責任感も、終わった後の心地良い嬉しさで満足感に変わります。

小学校入学に向かう気持や態度は、こうやって少しずつ、時間をかけて子供の中に育まれています。幼児期に必要な、多様な体験ができる環境に感謝するとともに、ご家庭と一緒に一人一人のお子様の成長を丁寧に見ていきたいと思えます。



小学校・校庭でリズム



3歳児に踊りを教える5歳児



運動会后、園庭でお弁当



園庭でいちごの収穫

6月指導のねらい

- 3歳児 ○自分の好きな遊びを見つけて遊ぶことを楽しむ。
- 新しい素材に触れたり、感触を楽しんだりする。
- 園生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分からしようとする。
- 4歳児 ○
-
-
- 5歳児 ○
-